



駅前に設置された観光案内板



かぐや姫の案内で ロマンと泉の旅を

岳南鉄道の原田・比奈・富士岡駅の前に建てられた案内板は、かぐや姫の竹採公園や寺、神社、主な湧水源などを地図で紹介。各所にある道標には、かぐや姫と矢印が彫られていて、散策の道しるべになってくれます。

※一部の道標は、今年度設置されます。

→「ロマンと泉の郷」には無数の湧水源（水がわき出てくるところ）があり、道路わきなど街の至るところに、冷たくそして深く澄み切った「名水」が流れています。



↓地域の人々が野菜や果物を洗ったりしている光景も見かけられます。きれいで冷たい水で洗うと、非常に美味とか。



富士市の魅力再発見

ロマンと 泉の郷

富士山の雪解け水が、何十年という歳月をかけてわき出る原田、吉永地区。ここには、かぐや姫の発祥の地として知られる竹採公園を初め、史跡や伝説も数多く点在。

この地区を紹介する観光案内板も完成し、皆さんを神秘の世界へと導いてくれるでしょう。

あなたも新しい発見を求めて、散策してみてはいかが…。

医王寺前の湧水公園は、静かに時を過ごすには持つてこいの場所。大きな池には、底が見えるほど透き通った水があふれ、中には鯉などが悠々と泳いでいます。

湧水公園（医王寺南側）

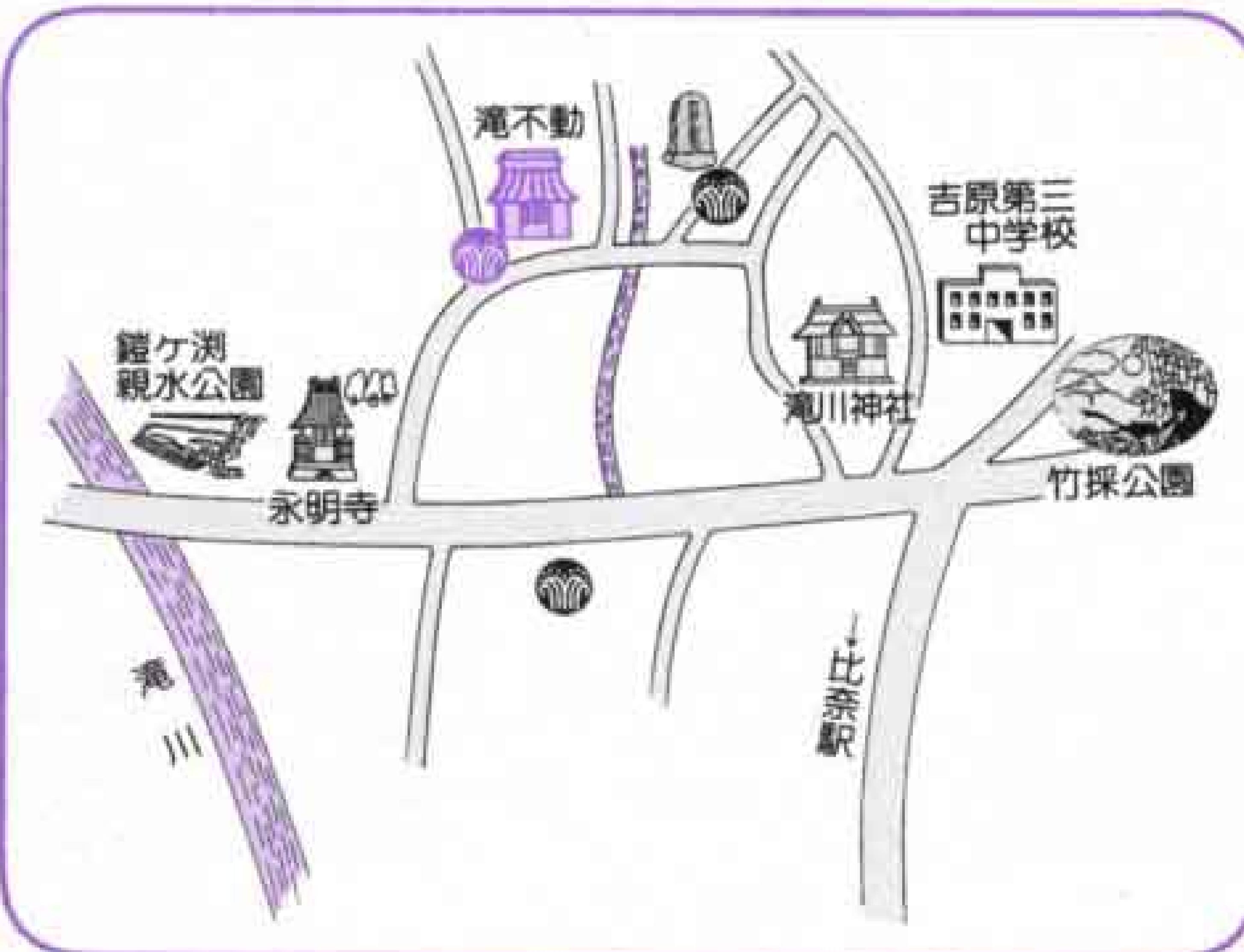


いぼとり不動（滝不動）

永明寺近くの滝不動に、いぼとり不動と呼ばれる不動明王が祭られています。いぼとり不動は堂のわきの池の中にある、こんこんとわき出る水を頭からかぶつています。

す。この不動明王がいぼとり不動と呼ばれるようになったのは、こんな言い伝えがあるからです。昔、いぼがたくさんできている娘がいました。何とかしていぼを取りたいと、このお不動様に毎日お参りしました。すると夢まくらにお不動様が立ち、「池の水をか

ける」とお告げがあり、娘は次朝、喜んで池に行き体に水をかけました。するとどうでしょう。見る見るうちにいぼが取れ、美しい娘になったそうです。それ以来いぼとり不動と呼ばれる人がお参りに来ると言われています。



五社の宮神社東側付近

五社の宮神社東側付近でも多量の水がわいていて、道路わきの川などへ流れています。この水を庭園に利用しているお宅もあり、散策している途中でちょっと立ち止まって見るのも楽しいものです。

お
知
ら
せ

「ロマンと泉の郷」の案内図や見どころを紹介したりフレットが、六月にできあがります。これを持って散策すれば、鬼に金棒。岳南鉄道の原田・比奈・富士岡駅のほか、市役所商工労政課で配布する予定です。お楽しみに。